

つるがしま里山サポートクラブ 活動報告書 (令和元年度) 2019 年度

活動日時	月	日	曜日	開始	終了	場 所	会員参加数
	50	17	金	9:00	17:00	運動公園	5
活動名称	桜苗採取					報告者：小沼	

<活動目的>

今年で3年目となる小彼岸桜の新芽を採取し、会員が自宅で育成できるようセットする。

<主な活動内容>

- カインズホーム玄関で集合し、必要となる資材（赤玉、鹿沼土、腐葉土、底網、アルミ線、透明袋等）を購入。
 - 運動公園北側道路の子彼岸桜並木より新芽を採取し、切り口に補修剤を塗布した。
 - 採取した新芽を橋本さんが選定し整え、合計 215 本の新芽を確保した。
 - 鉢に赤玉 20%（底）、鹿沼土、腐葉土を等分に全体の 60%（中間層）、鹿沼土 20%（表土）を調合し、セットした。
 - 採取した新芽にルートン（発根剤）を付け、鉢にさし、手で押さえ、鹿沼土を追加した。この作業後に昨年までは会員宅に搬送したが、その際の運搬振動で空気層ができ枯れる原因となったとのことなので、今年は、新芽を鉢に入れる作業を会員自宅で実施するようにした。当日参加した会員にはこの方式としたが、この作業を会員に伝授することはかなり困難となることから、今年は、橋本さんが自宅に持ち帰り、実施し、9月頃新芽が出た後に会員に搬送するようにした。
- ※ 2年間の経験でほとんどの会員は枯らしてしまうことが多く、苗育成作業に躊躇する会員が多いため、専門家である橋本さんのフォローを優先することとした。

<課題・評価>

今年も市役所の了解の元、新芽を採取することができた。

苗育成の試行錯誤が続くが、今回の方式が結果的にどのようになるのか検証する必要がある。

<里山参加会員>

小沢邦、橋本、柳川、松井、小沼

<活動写真>

